

葛川をきれいにする会

-活動記録集-

第16号

(平成30年4月～平成31年3月)



平成30年6月2日塩海橋

葛川をきれいにする会編集委員会

葛川をきれいにする会活動記録集 第16号 目次

頁			
1	葛川憲章	編集	門脇義昭
2	平成30年度葛川の清掃記録＊重量等資料提出町役場環境課＊		〃
3	平成30年「葛川をきれいにする会」第16回定期総会報告書		〃
4	平成30年「葛川をきれいにする会」6月定例会報告書		〃
5	平成30年「葛川をきれいにする会」9月定例会報告書		〃
6	平成30年「葛川をきれいにする会」12月定例会報告書		〃
7	平成31年「葛川をきれいにする会」平成31年3月定例会報告書		〃
8	平成30年6月「葛川水系 水質測定記録」	執筆者	藤田尚志
9	平成30年8月「葛川水系 水質測定記録」		〃
10	平成30年12月「葛川水系 水質測定記録」		〃
11	平成31年3月「葛川水系 水質測定記録」		〃
12	「葛川をきれいにする会」平成29年度活動写真 N01	編集	門脇義昭
13	「葛川をきれいにする会」平成29年度活動写真 N02		〃
14	葛川をきれいにする会・会則		〃
15	葛川をきれいにする会・会員名簿		〃
16	平成31年度清掃・総会・定例会等・スケジュール		〃
17	清掃活動感想文 湘南工科大学	報告者	宮田晃一
18	清掃活動報告書 湘南工科大学	報告者	加藤竹志
19	清掃活動報告書 湘南工科大学	報告者	溝本浩二
20	清掃活動報告書 湘南工科大学	報告者	倉長遼太
21	葛川をきれいにする会・関係先	編集	門脇義昭
22	地図、葛川(二宮町)にかかる、名前の付いた橋		〃
特別寄稿			
1	葛川の底生生物2018 N01	2018年3月26日	会員・門間氏指導で長田・藤田・守田調査
2	葛川の底生生物2017 N02	〃	〃
3	葛川の底生生物2017 N03	今年度調査の注目種	執筆者 門間光次
特別寄稿			
1	東海道線の下をくぐる長寿橋 橋脚がないのはなぜ？	執筆者	野谷 悦
2	2018年6月3日小学生対象に生き物観察会 大人たちも飛び入り参加		〃
3	二宮町町長村田邦子に要望書		〃
4	二宮町の「平成30年度神奈川県予算編成に関する要望」に 親水化に向けた具体的文言が入る！		〃
5	今も現役の用水路(中堰用水)		〃
6	平成29、30年度は参加平均人数が過去最高		〃
7	7年ぶりに葛川でアユを捕獲		〃
8	マイクロプラスチック問題をきっかけに河川清掃支援への 高まっています。		〃

葛川憲章

- 1 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
- 2 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
- 3 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全につとめます。
- 4 誰でもが水遊びのできる、きれいな安全な川としての親水性を考えます。
- 5 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。

記録集16号をお届けいたします。葛川の清掃活動も18年目に入りました。今年度町より出ていた補助金40,000円が打ち切られました。残念です。なぜカットされたか考えても考えても納得出来ません。野谷事務長の寄稿に小学生対象の生き物観察会に大人の飛び入り参加の情景が述べられています。このような情景を見ると二宮町の宝である葛川の景観を守るために町行政の考えとは別に私たちが努力を続けていきたいと思えます。

「葛川をきれいにする会」代表 門脇義昭



2018年11月3日塩海橋にて

平成30年度(2018)葛川の清掃記録(30年3月1日～31年3月31日)

葛川をきれいにする会

重量提出資料・二宮町生活環境課

番号	回数	通算 平成30年	作業日	清掃区間	参加 人数名	内訳=名			ゴミ概略			重量 KG
						男子	女子	学生	可燃ごみ	金属.缶	その他	
A	248		3月3日	田畑橋～前田橋	21	16	3	2	11袋/20L	4袋/20L		135
B	249		3月17日	塩海橋～町境	23	16	4	3	35袋/20L	9袋/20L	腐鉄多数	220

1	250		4月7日	新西谷戸橋～小田厚道下	23	16	3	4	14袋/20L	5袋/20L	長い鉄パイプ	95
2	251		4月21日	小田厚下～軒吉橋	19	13	5	1	6袋/20L	4袋/20L		60
3	252		5月5日	軒吉橋～花月橋	17	14	3	0	12袋/20L	5袋/20L	軒吉橋浮遊者	51
4	253		5月20日	花月橋～新田橋	25	16	6	3	14袋/20L	4袋/20L	2名新人参加	44
5	254		6月2日	新田橋～塩海橋	24	14	5	5	11袋/20L	4袋/20L	2名新人参加	75
6	255		6月17日	塩海橋～町境	20	12	4	4	20袋/20L	3袋/20L	前日降雨予想	100
7	256		7月7日	田畑橋～前田橋	24	18	4	2	9袋/20L	3袋/20L		48
8	257		7月21日	前田橋～新西谷戸橋	22	15	4	3	4袋/20L	1袋/20L	川中雑草優良	17
9	258		9月1日	新西谷戸橋～清水橋	23	16	4	3	4袋/20L	1袋/20L	川中雑草優良	40
10	259		9月16日	清水橋～軒吉橋	21	18	2	1	4袋/20L	2袋/20L	15日降雨	45
11	260		10月6日	軒吉橋～花月橋	23	19	3	1	19袋/20L	5袋/20L		72
12	261		10月20日	花月橋～新田橋	16	13	1	2	15袋/20L	3袋/20L		68
13	262		11月3日	新田橋～塩海橋	22	15	6	1	17袋/20L	3袋/20L		120
14	263		11月17日	小田厚下～軒吉橋	19	15	3	1	13袋/20L	2袋/20L		80

平成31年

13	246		3月2日	軒吉橋～萬年橋～妙見橋	23	16	5	2	15袋/20L	5袋/20L	自転車1台	60
14	247		3月16日	新西谷戸橋～小田厚道下	17	13	4	0	11袋/20L	2袋/20L		50

158

注 A,Bは「葛川をきれいにする会」の清掃活動としては平成29年度

5月20日 学生2名新人参加

6月2日 学生2名新人参加

3月2日 新人女性1名参加

3月17日 新人男性17日1名参加

参考資料

平成16年	5,421Kg
平成17年	1,721Kg
平成18年	2,139Kg
平成19年	1,225Kg
平成20年	1,314Kg
平成21年	974Kg
平成22年	1,225Kg

平成23年	1,335kg
平成24年	1,435kg
平成25年	1,732kg
平成26年	1,265kg
平成27年	1,145kg
平成28年	1,190kg
平成29年	895kg
平成30年	1,250kg

平成30年(2018年)「葛川をきれいにする会」第17回定期総会

司会進行 野谷 悦

開催日 30年4月14日 9:30~11:35

開催場 二宮町町民センター

出席者 井上藤田、吉川、奈良、藤澤、原、守田(早引き)、吉川、門間、島山、堀見、添田、横山、遠藤道夫
野谷政金、遠藤恒夫、細川、石井、門脇 20名

挨拶 代表 門脇義昭

議長選出 野谷

議題 平成29年度清掃活動他報告 門脇義昭

- ① 清掃活動は前半天候にも恵まれ順調でしたが後半は悪天候に泣かされた一年でした
詳細は活動記録集15号2頁をご参照下さい。ゴミの量が減りました。
- ② 学生の参加者が増えてかなりの戦力アップになりました
- ③ 新加入 井上 木部 島山(親子) 吉川 守田 の6名です。
本橋さんが転勤で参加が困難、峯尾 佐藤久大 市川 各氏が退会しました。
- ④ 湘南工科大学で当会の説明会を開催、90分の長い時間でした。資料作成野谷事務長
- ⑤ 対外PRとして「ASA竹原」とタイアップして毎月一回清掃日のチラシを朝日新聞に入れていきます。町民の関心が高まってきました。

平成29年度水生生物及び水質調査報告 担当 藤田尚志

葛川の底生生物説明=門間光次

平成29年度会計報告 担当 細川三男

平成29年度会計監査報告 担当 西園治雄(休み) 島居さん代行

以上の議案報告に全員賛同

平成30年度予定 門脇義昭

定例会は6月9月12月31年3月 6月 12月の会場は野谷事務長一任

町主催 「ゴミ〇キャンデー」は5月27日(日曜日)開催 参加者募集

湘南工科大学講演会(授業の一環として行われる)6月18日(月曜日)講師参加者募集

「エコフェスタニ宮2018」に協力 6月3日(日曜日)魚類調査 参加者募集

6月16日(土曜日)17日(日曜日)ラディアンで開催一コマ展示ポスター掲示予定
研修旅行12月1日(土曜日)伊豆半島伊東市郊外を考えている。

参加者に要望聞くが返答なし

その他 バーベキュー開催を計画しています。9月1日(土曜日)

*炭焼き会石川事務長に申込する(竹の会の都合を確かめる)

平成30年度予算案 担当門脇義昭

町より頂いていた年間40,000円の補助金が無くなり窮屈になる。

保険代の原資

EM代金ゼロは再検討=本件は葛川をきれいにする会と
地域の環境を良くする会の複数の方で話し合いをする。
次回の定例会までに検討

「葛川水系河川整備計画」

担当野谷事務長

その他

町会議員候補に対して「葛川をきれいにする会」をどのようにPRするか
*具体案検討に入らず。

「葛川をきれいにする会」平成30年（2018）6月定例会

開催日&会場 6月9日 18時～21時 会場 二宮駅北口 秀水亭 議事進行・野谷事務長

出席者 遠藤道夫・遠藤恒夫・長田信夫・門脇義昭・木部又一・堀見 勇・飛澤洋子・
守田千恵・西園治雄・藤田尚志・細川三男・吉川 勇・ 野谷 悦・

- 議題
- 1 清掃 4月7日. 参加者 23名 男性16名 女性3名 学生4名 ・A班 B班に分ける
門脇 248回 清掃区間 A班 新西谷戸橋～清水橋 B班清水橋～小田厚道下
245 回収ゴミ内容 燃えるゴミ14袋 金属缶4袋 金属1袋 等 大袋20.小袋3 計23袋
湘南工科大3名の学生社会貢献今日で終了 (加藤.滝本.フシホゼン志文)
- 4月21日 参加者 19名 男性13名 女性5名 学生1名 ・A班 B班に分ける
清掃区間 A班 小田厚道下～葛川橋 B班葛川橋～軒吉橋
回収ゴミ内容 燃えるゴミ6袋 金属缶2袋 金属2袋 等 大袋11.小袋4 計15袋
竹本洋子さん新加入
- 5月5日 参加者 17名 男性14人名 女性3名 ・A班 B班に分ける
250回 清掃区間 A班 軒吉橋～萬年橋 B班萬年橋～花月橋
247 回収ゴミ内容 燃えるゴミ12袋 金属缶2袋 金属3袋 等 大袋17.小袋3 計20袋
軒吉橋下に浮浪者の寝床あり
- 5月19日 参加者 25名 男性16名 女性6名 学生3分名 ・A班 B班に分ける
清掃区間 A班 花月橋～新田橋 B班新田橋～鍛冶屋橋
回収ゴミ内容 燃えるゴミ14袋 金属缶19袋 金属3袋 等 大袋18.小袋5 計23袋
湘南工科大2名 (永田.名本) 新加入 水谷教授同行 西山洋子さん新加入
- 6月2日 参加者 24名 男性14名 女性5名 学生5名 ・
清掃区間 鍛冶屋橋～雄海橋
回収ゴミ内容 燃えるゴミ11袋 金属缶1袋 金属3袋 等 大袋15.小袋7 計22袋
湘南工科大2名 (馬場.富田) 新加入 三浦教授同行
湘南工科大学学生会長君今日で社会貢献終了

川中のゴミ引揚時ロープから離れる
ゴミ袋の節約・10Lのゴミ袋使用

- 2 水質調査 藤田担当より報告 別紙参照
- 3 会計報告 細川担当より報告 予算書 別紙参照・EM代金本年25,000円復活
- 4 対外折衝等報告
門脇
4月14日 平成30年（2018）総会開催
5月1日 神奈川県平塚土木事務所訪問（野谷・門脇・細川）清掃予定表等提出
見積書182,000円 工事完成届196,560円（196,560-消費税=182,000円）
5月24日 釘役場環境課 面会者二宮・原担当（飛澤.門脇）
BIG裏のゴミの等. 40,000円 補助金打ち切り
→ 代案.胴長.手袋等 環境課として提出
5月24日 （細川.門脇）でBIGに飲料水10,200円分引取りに行く
6月3日 エコフェスタ二宮.プレイベント「葛川に親しもう会」開催
会員9名 監視応援等に参加

- 5 これからの予定 野谷担当より報告
- | | | | | |
|----------|----------------|--------------------------|-----------|----------|
| 6月16日17日 | エコフェスタ二宮活動記録掲示 | | | パネル野谷氏作成 |
| | 9:30準備 | 10:00～13:00. 13:00～16:00 | 16:00～片付け | |
| 6/16 (土) | 野谷 | 午後・門脇.長田 | | |
| 6/17 (日) | | 原. 門脇.野谷.長田 | | |
- 6月18日 湘南工科大学にて講演会 原稿検討 原稿野谷氏作成
7月 村田町長へ要望書
- 6 その他 葛川水系河川整備計画問合せ

平成30年（2018年）9月8日「葛川をきれいにする会」9月定例会

開催日 9月8日 9:30～

会場 町民センター1F

司会 野谷

参加者 飛澤、守田、藤田、細川、野谷、門脇

議題 **清掃** 発表 門脇

- ① 6月17日（日） 清掃区間 塩海橋～下浜橋～大磯町境
ゴミ内訳 20L袋18、小袋5 計23袋。 参加者20名（男12、女4、学生4）
- ② 7月7日（土） 清掃区間 下北根橋～向根橋～前田橋
ゴミ内訳 20L袋12、小袋5 計17袋。 参加者24名（男16、女4、学生2）
- ③ 7月21日（土） 清掃区間 前田橋～新西谷戸橋
ゴミ内訳 20L袋5、小袋7 計12袋。 参加者22名（男15、女4、学生3）
村田町長参加
合わせて葛川の水源調査＊野谷氏報告＊
- ④ 9月1日（土） 清掃区間 新西谷戸橋～清水橋 参加者23名（男16、女4、学生3）
ゴミ内訳 20L袋5、小袋7 計12袋。 7月21日と同じ

その他

- 6月18日 湘南工科大で「葛川をきれいにする会。」の活動について説明に行く
秋沢、長田、藤田、野谷、細川、奈良、門脇、細川、参加
野谷事務長制作の画像に基き説明
- 6月19日 町役場 環境課訪問（会計報告）細川、門脇
- 6月21日 町役場に町長訪問 詳細は野谷事務長説明
野谷、細川、塩見、鳥居、秋沢、藤田、飛澤、門脇、参加
- 6月25日 町役場 環境課訪問 ビニール袋151袋引取り 細川、門脇
- 7月5日 町役場広報統計班訪問 清宮、中野担当に 門脇清掃予定表（後期）提出
- 7月10日 伊東市&大室山、城ヶ崎海岸訪問12月研修旅行候補地 細川、門脇訪問
- 8月6日 湘南工科大訪問 清掃活動加藤、瀧本君発表会 野谷藤田細川門脇参加
- 8月13日 神奈川県平塚土木事務所訪問 野谷、細川、飛澤（門脇欠）野谷事務長報告

水質調査

8月23日 実施 藤田担当より報告 飛澤さん
（別紙参照） その他・葛川に鮎が来た！

会計報告

細川担当より報告 別紙参照

その他

飛澤さん
ザ、BIGの駐車所に「ゴミ捨て防止」ポスターを町が貼ったが一枚目立たない。 まだネット越しに空き缶を捨てる人がいる。

野谷さん
2019年度清掃予定表の内三月第三週(3月21日)に関し日にち変更(例14日にする)を平塚土木事務所と相談する必要がある。



8月6日 湘南工科大訪問 清掃活動・加藤、瀧本君発表会 野谷、藤田、細川、門脇 参加

平成30年12月8日「葛川をきれいにする会」定例会

開催日 12月8日 18:00～

参加者 遠藤恒夫、門脇義昭、木部又一、西園治雄、野谷 悦、
長谷川芳男、藤田尚志、細川三男、吉川 勇。

議題 **清掃** 発表 門脇

- ① 9月16日(日) 清掃区間 清水橋～葛川橋～軒吉橋
ゴミ内訳 20L袋5、小袋3 計8袋。 **ゴミ少ない**
- ② 10月6日(土) 清掃区間 軒吉橋～萬年橋～花月橋
ゴミ内訳 20L袋24、小袋3 計27袋。
- ③ 10月20日(土) 清掃区間 大応寺橋～内輪橋～新田橋
ゴミ内訳 20L袋18、小袋1 計19袋。
- ④ 11月3日(土) 清掃区間 新田橋～こゆるぎ橋～塩海橋
ゴミ内訳 20L袋20、小袋4 計24袋。
- ⑤ 11月17日(土) 清掃区間 小田厚道下～葛川橋～軒吉橋
ゴミ内訳 20L袋15、小袋4 計19袋。

司会、野谷
会場、秀水亭

参加者21名(男18、女2、学生1)

参加者23名(男19、女3、学生1)

参加者16名(男13、女1、学生2)

参加者22名(男15、女6、学生1)

参加者19名(男15、女3、学生1)

その他

- ① 10月12日 細川、門脇 神奈川県平塚土木事務所訪問 秋田氏に面会
葛川の清掃報告(CD、作業写真)提出
- ② 10月12日 細川、門脇 神田交通(株)訪問 前島氏に面会 研修旅行の打合せ
- ③ 12月1日 研修旅行挙行 参加者16名 下記写真をご参照下さい

飛澤さんが神奈川県環境科学センターで会得された成果を車中で発表
行きも帰りも大変楽しい有意義な時間を持ってました。

水質調査

12月6日日 実施 藤田担当より報告 前日降雨で増水していた。全般に良い数字が出た。
(別紙参照)

会計報告

細川担当より報告 (別紙参照)



訂正、前列左から
遠藤道、細川、飛澤、奈良、野谷、門間、門脇
後列左から
鳥居、遠藤恒、秋沢、吉川、名本=学生、
冨田=学生、木部、名川、藤田



葛川をきれいにする会.平成31年(2019年)3月定例会

開催日 31年3月9日 9:30~11:15 会場二宮町サポートセンター

参加者 長田.飛澤.野谷.藤田.細川.門脇.

議題 ○ 清掃活動 3月2日(土曜日) 清掃区間 軒吉橋~萬年橋~妙見橋
参加者 23名 20L20袋・小袋6 計26袋
*新加入 露木 和子 様

井上三千男様(百合が丘1-12-1627)がお亡くなりになりました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

平成31年度清掃予定表試算(野谷さんより)

平成30.31ページ年度は参加平均人数が過去最高(30年度21.3人 31年度21.4人)

- 水質調査 藤田担当 別紙報告書参照
- 会計報告 細川担当 //
- その他 総会準備 併せて記録集16号作成 原稿依頼
総会開催案内は3月16日清掃参加会員の渡しその他は郵送予定

1月19日新年会開催:18名参加 小田厚道二宮インター入口

「嘉宴楼」にて:自己紹介後開宴 12時~14時30分

1月21日 ザBIG訪問

イオン傘下の黄色いレシートキャンペーン(更新)団体登録申込書

西山さんに渡す。

1月31日湘南工科大学にて富田晃一.翁長遼太君の「社会貢献活動・葛川の
清掃活動」報告会に参加 遠藤恒夫.野谷.細川.飛澤.門脇参加

3月18日神奈川県平塚土木事務所に秋田担当訪問予定

次年度清掃活動について打合せ 野谷.細川.門脇3名の予定

○ 6月第四週土曜日を当方は希望

一色小学校区再生協議会にて「葛川をきれいにする会」の講演を岡村代表より
依頼される。



2019年1月31日 湘南工科大学.翁長君 富田君の社会貢献活動「葛川の清掃に参加」して を聴く

平成30年5月17日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、PH、導電率)

葛川をきれいにする会

地域の環境を良くする会

採水年月日 2018.5.17(木) 天候 晴れ 参加者 野谷 悦、長田信夫、長谷川芳男、藤田尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採水場所	宮上橋	宮向橋	厳島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採水時間	8:50	8:53	9:10	9:29	9:39	9:47	8:29	8:20	8:07	10:04	10:12	時:分
水温 °C	21.0	19.0	17.0	19.0	18.5	18.5	18.0	17.5	18.0	19.5	19.0	ガラス温度計
臭気	何か洗剤?	少し										
その他	やや黄色	少し黄色										
水生生物												

◎ : 採水場所

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1 葛川・宮上橋 | 5 葛川・向根橋 | 9 田代川・デニーズ橋 |
| 2 葛川・宮向橋 | 6 葛川・西谷戸橋 | 10 葛川・新田橋 |
| 3 葛川・厳島湿生公園 | 7 葛川・軒吉橋 | 11 葛川・下浜橋 |
| 4 葛川・田端橋 | 8 打越川・下中島橋 | |

測定年月日 2018.5.17(木) 参加者 野谷 悦、長田信夫、長谷川芳男、守田智恵、藤田尚志 (五十嵐恵美子)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採水場所	宮上橋	宮向橋	厳島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	CC
滴定量 cc	3.67	1.55	0.70	0.60	0.44	2.92	1.38	1.07	1.81	1.55	1.32	CC
ブランク滴定量 cc	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	CC
補正滴定量 cc	3.67	1.55	0.70	0.60	0.44	2.92	1.38	1.07	1.81	1.55	1.32	CC
COD	14.68	6.20	1.40	1.20	0.88	5.84	2.76	2.14	3.62	3.10	2.64	mg/L
PH	8.73	7.86	7.51	8.27	8.20	7.88	8.04	8.18	8.00	7.98	8.07	-
導電率	43.7	35.7	35.5	32.3	31.0	33.9	40.2	32.6	36.9	36.0	35.2	ms/cm
全N(窒素)	10.22	7.07	7.44	6.17	5.34	5.20	5.05	2.98	2.57	4.28	3.71	mg/L
全P(リン)	—	—	—	0.13	0.14	0.16	0.22	0.19	—	—	—	mg/L

●検査日の4日前に雨が降ったが、その後晴れが続き水は澄んでいた。

●CODは参考値とする。ブランクの過マンガン酸カリ添加量に問題があった。ブランク滴定量をゼロとした。

●PHは8を超えた地点が7ヶ所あり、全体にアルカリ側にシフトしていた。昨年も同じ傾向があった。

●導電率は宮上橋で43.7と高く、軒吉橋で40.2であった。

●全窒素は宮上橋で10.22と高く、他は8を下回った。打越川、田代川は相対的に低かった。

●全リンは手順を間違えサンプル5点の測定だけをした。

●長谷川芳男さんが久しぶりに参加した。

●環境科学センターの担当者が鷺山さんから五十嵐さんに代わった。

平成30年8月23日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、PH、導電率)

葛川をきれいにする会

地域の環境を良くする会

湘南工科大学 富田渥一、永田政師可、名本岳央

採水年月日 2018.8.23(木) 天候晴れ 参加者 門脇義昭、野谷悦、長田信夫、守田智恵、藤田尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採水場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採水時間	8:51	8:57	9:07	9:25	9:34	9:40	8:30	8:19	8:03	9:51	10:01	時:分
水温 ℃	27.0	26.0	18.0	23.0	23.0	24.0	23.0	21.0	23.0	25.0	25.0	ガラス温度計
臭気	少し											
その他	黄色	やや黄色										
水生生物												

◎ : 採水場所

- 1 葛川・宮上橋
- 2 葛川・宮向橋
- 3 葛川・巖島湿生公園
- 4 葛川・田端橋
- 5 葛川・向根橋
- 6 葛川・西谷戸橋
- 7 葛川・軒吉橋
- 8 打越川・下中島橋
- 9 田代川・デニーズ橋
- 10 葛川・新田橋
- 11 葛川・下浜橋

湘南工科大学 富田渥一、永田政師可、名本岳央

測定年月日 2018.8.23(木) 参加者 門脇義昭、野谷悦、長田信夫、守田智恵、藤田尚志 (五十嵐恵美子)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採水場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	CC
滴定量 cc	6.18	4.01	1.21	1.60	1.82	2.13	2.47	2.49	2.74	2.76	2.59	CC
ブランク滴定量cc	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	0.66	CC
補正滴定量 cc	5.52	3.35	0.55	0.94	1.16	1.47	1.81	1.83	2.08	2.10	1.93	CC
COD	22.08	13.40	1.10	1.88	2.32	2.94	3.62	3.66	4.16	4.20	3.86	mg/L
PH	8.45	7.98	7.73	8.07	8.24	8.25	7.92	8.19	7.92	8.20	8.24	-
導電率	45.0	41.0	35.2	33.1	32.6	32.6	34.3	45.4	42.0	37.1	37.3	ms/cm
全N(窒素)	8.36	4.58	6.48	4.38	4.21	4.12	4.19	3.17	2.06	3.68	3.21	mg/L
全P(リン)	1.34	0.69	0.04	0.05	0.07	0.08	0.14	0.17	0.31	0.29	0.21	mg/L

- CODは宮上橋で22.08と高く、次いで宮向橋も高かった。巖島湿生公園より下流は低目であった。
- PHは宮上橋で8.45でアルカリ性であった。
- 導電率は宮上橋、宮向橋が高かった。打越川と田代川も高かった。
- 全窒素は宮上橋と巖島湿生公園でやや高目であるが、昨年と比べると下がっている。
- 全リンは、宮上橋で高く、宮向橋でも相対的に高めであるが、巖島湿生公園より下流では低かった。
- 今回は湘南工科大学の富田さん、名本さん、永田さんが参加し、総勢8名で行った。

平成30年12月6日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、PH、導電率)
 葛川をきれいにする会
 地域の環境を良くする会

採水年月日 2018.12.6(木) 天候 雨 参加者 野谷悦、長田信夫、飛澤洋子、長谷川芳男、藤田尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採水場所	宮上橋	宮向橋	嵯島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採水時間	8:48	8:50	9:06	9:18	9:26	9:32	8:27	8:20	8:10	9:46	9:50	時:分
水温 ℃	13.5	12.0	13.0	12.0	13.0	12.5	12.2	12.5	11.5	13.0	13.0	ガラス温度計
臭気												
その他	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	雨で濁り	
水生生物												

◎ : 採水場所

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1 葛川・宮上橋 | 5 葛川・向根橋 | 9 田代川・デニーズ橋 |
| 2 葛川・宮向橋 | 6 葛川・西谷戸橋 | 10 葛川・新田橋 |
| 3 葛川・嵯島湿生公園 | 7 葛川・軒吉橋 | 11 葛川・下浜橋 |
| 4 葛川・田端橋 | 8 打越川・下中島橋 | |

測定年月日 2018.12.6(木) 参加者 野谷悦、長田信夫、飛澤洋子、長谷川芳男、藤田尚志 (五十嵐恵美子)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採水場所	宮上橋	宮向橋	嵯島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	CC
滴定量 cc	2.75	2.47	3.70	4.13	4.62	4.59	3.92	3.01	3.41	4.85	3.85	CC
ブランク滴定量 cc	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	CC
補正滴定量 cc	2.24	1.96	3.19	3.62	4.11	4.08	3.41	2.50	2.90	4.34	3.34	CC
COD	8.96	7.84	6.38	7.24	8.22	8.16	6.82	5.00	5.80	8.68	6.68	mg/L
PH	7.29	7.19	7.01	7.19	7.24	7.22	7.39	7.43	7.12	7.34	7.41	-
導電率	7.6	7.9	11.9	12.0	11.8	12.2	22.3	16.7	6.9	20.0	20.8	ms/m
全N(窒素)	1.84	2.21	2.42	2.07	2.00	2.18	3.99	2.76	1.11	2.96	3.39	mg/L
全P(リン)	0.22	0.20	0.19	0.20	0.22	0.22	0.20	0.15	0.13	0.24	0.21	mg/L

●夜半に雨が降り水量が増して、濁っていた。定期検査としては適正ではないが、降雨時の参考データになる。

●CODは上流の宮上橋から下流の下浜橋まで6～9の間で変動は小さかった。

●PHは7.01～7.43の間で中性寄りであった。

●導電率は6.9～22.3で低かった。

●全窒素は1.11～3.99で低かった。

●全リンは、0.13～0.24の間で低かった。

平成31年3月7日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、pH、導電率)

葛川をきれいにする会
地域の環境を良くする会

採取年月日 2019.3.6(水) 天候 晴れ 参加者 藤田尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採取時間	8:53	8:57	9:08	9:20	9:27	9:34	8:39	8:37	8:23	9:41	9:59	
水温 ℃	11.0	10.0	13.5	11.5	11.0	11.0	10.5	10.5	10.0	11.0	10.5	ガラス温度計
臭気												
その他	黄色っぽい	少し黄色										
水生生物												

◎ : 採取場所

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1 葛川・宮上橋 | 5 葛川・向根橋 | 9 田代川・デニーズ横 |
| 2 葛川・宮向橋 | 6 葛川・西谷戸橋 | 10 葛川・新田橋 |
| 3 葛川・巖島湿生公園 | 7 葛川・軒吉橋 | 11 葛川・下浜橋 |
| 4 葛川・田端橋 | 8 打越川・下中島橋 | |

(田澤氏、平田氏)

測定年月日 2019.3.7(木) 参加者 長谷川芳男 野谷 悦 長田信夫 飛澤洋子 藤田尚志 (守田智恵) (五十嵐恵美子)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	ml
滴定量 cc	4.77	3.19	0.96	1.26	1.68	1.44	2.18	2.05	2.50	2.50	2.07	mg
ブランク滴定量cc	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	0.35	mg
補正滴定量 cc	4.42	2.84	0.61	0.91	1.33	1.09	1.83	1.70	2.15	2.15	1.72	mg
COD	17.68	11.36	1.22	1.82	2.66	2.18	3.66	3.40	4.30	4.30	3.44	mg/L
PH	7.27	7.24	7.27	7.88	7.95	7.91	7.73	7.98	7.26	7.84	7.92	
導電率	46.4	43.0	34.1	33.0	32.8	31.8	30.1	41.8	41.8	36.2	34.9	ms/m
全N(窒素)	9.87	5.30	7.58	6.55	5.87	5.94	5.66	3.30	3.73	4.21	4.11	mg/L
全P(リン)	1.32	0.82	0.08	0.09	0.11	0.12	0.22	0.15	0.39	0.24	0.22	mg/L

- 調査日の前夜から強い雨が予想されたので、採水は前日に行った。
- 1月、2月は極端に少雨だったが、2月28日から3月5日にかけて比較的多くの雨が降った。
- CODは宮上橋で17.68、宮向橋で11.36と高目であったが巖島湿生公園から下流は低かった。
- PHは7.24~7.98の間で問題なかった。
- 導電率は宮上橋と宮向橋でやや高かった。打越川と田代川もやや高かった。
- 全窒素は宮上橋でやや高かった。
- 全リンは宮上橋でやや高かった。巖島湿生公園から下流は低かった。

「葛川をきれいにする会」活動写真 N01



2018年4月7日 清水橋に集合** 清水橋から葛川に入る学生、指導秋沢さん



4月21日葛川橋上流清掃活動



2018年5月5日軒吉橋下浮浪者の宿? 5月5日 引き上げたゴミ



5月19日新田橋に集合



2018年6月2日堀海橋脚立を立て川中に 6月17日(日)下浜橋でゴミを選別する



6月8日エコフェスタ子供たちの監督を



6月16日17日エコフェスタ二宮に参加
ラディアンで活動写真を展示する

7月7日向根橋で清掃作業

7月21日前田橋で清掃に参加した村田町長



←7月21日
葛川の源流を探索
中井町上水道
井ノ口北窓
取水場



—12—8月21日水質調査湘南工科大学学生3名参加

「葛川をきれいにする会」活動写真 N02



2018年9月1日清水橋上流堰脚立をセッ



新西谷戸橋でゴミの引き上げ



9月1日清掃後炭焼き小屋でバーベキュー開催



9月16日(日曜日)軒吉橋上流が雑草生い茂る・葛川橋上流も同じような状態



10月6日飯沼橋でゴミを引き上げる



10月20日貝が塚橋でゴミの引き上げ



今日のゴミ集積所は新田橋横



11月3日鍛冶屋橋橋桁に溜まった樹木の引き上げ



11月17日軒吉橋上流清掃作業



11月17日葛川橋上流伸びた木を伐致



2019年3月3日 妙見橋上流清景風景



2019年3月3日軒吉橋で自転車の引き上げ



2019年3月17日清水橋上流堰を登る



3月17日(日)清水橋横でゴミの分別作業

葛川をきれいにする会 会則

- 第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。
- 第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。
- 第3条 連絡事務所は代表宅に置く。
- 第4条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
- (1) 葛川（その支流を含む、以下同じ）清掃・美化、水質改善、水生生物調査、水質調査等
 - (2) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
 - (3) その他会の目的を達成するために必要な活動
- 第5条 会員は正会員・学生会員・賛助会員とし
会費は年会費・正会員2,000円 賛助会員一口1,000円以上 学生会員は無料とする。
- 第6条 役員は 代表・副代表・事務長・会計担当・専門担当若干名 兼任は可能。
会計監査は2名とする。任期は2年 再任は可能。
- 第7条 活動年度及び会計年度は毎年4月1日より翌年3月末日まで。
総会は毎年4月第二土曜日に催行。
定例会は6月・9月・12月・翌年3月第二週に催行（諸案件を検討）
総会・定例会の議事進行は事務長が行い（代行も可）議決は正会員の過半数で成立
- 第8条 (1) 清掃作業は、原則として3月から11月までの第一及び第三土曜日の
9時30分からとする。
(2) 雨天、等の事情で作業を中止することがある。午前8時の気象状況等による。
降雨確率70%以上は中止。
翌日（日曜日好天で増水してないときは清掃作業を行なう）
(3) 事務長（代行可）は、活動記録を二部作成し、二宮町環境課と
神奈川県平塚土木事務所に提出する。
- 第9条 活動を中止（退会等）する時は役員に連絡する。
- 第10条 会則変更は定例会（又は役員会で）検討して総会で承認を得る。

葛川をきれいにする会のホームページは

<http://www.scn-net.ne.jp/~kuzukawa>

「葛川をきれいにする会」会員名簿

平成31年3月9日現在 順不同・敬称略

正会員氏名	役職	学生会員	賛助会員
秋沢 久男		加藤 竹志	石井 修
遠藤 恒夫		滝本 浩二	井手内 清
遠藤 道夫		翁長 遼太	金子 君子
長田 信夫		富田 滉一	川上 清
門脇 義昭	代表	名本 岳央	川野 泰明
木部 又一			佐藤 準
添田 栄			塩見 勇
竹原 繁男			高橋 哲也
竹本 洋子			名川 博久
露木 和子			㈱原兼工務店
飛澤 洋子			松岡 史子
鳥居 仁	会計監査		
奈良 淑子			
西園 治雄	会計監査		
西山 洋子			
野谷 悦	事務長		
長谷川 芳男			
畠山 尚徹			
畠山 研			
藤田 尚志	水質検査		
細川 三男	会計		
政金 聡			
松崎 健			
守田 智恵			
門間 光次			
横山 喜代志			
吉川 勇			
27名		5名	11名

井上三千男様（2017年10月入会）が2019年1月にお亡くなりになりました。
謹んでお悔やみ申し上げます。通夜に野谷、細川、門脇が参列しました。

F3.UGB

2019年度清掃. 総会. 定例会等スケジュール

葛川をきれいにする会

集合時間 9時25分 (清掃時間2時間前後)

US8

NO	月 日	曜日	集合場所	目印	清掃区間 (9時30分清掃開始)	三脚
2019年						
1	4月6日	土	下浜橋	二宮郵便局裏	A班 塩海橋～下浜橋 B班 下浜橋～町境	0
2	4月20日	土	前田橋	県道二宮栗野線 新道インター近く	A班 田端橋～向根橋 B班 向根橋～前田橋	1
3	5月4日	土	前田橋	〃	前田橋～新西谷戸橋	0
*前田橋が二回になっている理由、西谷戸橋から降りられない						
4	5月18日	土	清水橋	団地中央	新西谷戸橋～清水橋	2
5	6月1日	土	葛川橋	西友そば	A班 清水橋～葛川橋 B班 葛川橋～軒吉橋	2
6	6月15日	土	万年橋	旧道. 魚屋そば	A班 軒吉橋～万年橋 B班 万年橋～大応寺橋	1
7	7月6日	土	新田橋	新道. 和菓子屋前	A班 大応寺橋～内輪橋 B班 内輪橋～新田橋 C班 新田橋～鍛冶屋橋	2
8	7月20日	土	塩海橋	国道一号塩海医院そば	鍛冶屋橋～塩海橋	1
8月は清掃作業はありません						
9	9月7日	土	下浜橋	二宮郵便局裏	A班 塩海橋～下浜橋 B班 下浜橋～町境	0
10	9月21日	土	前田橋	県道二宮栗野線 新道インター近く	A班 田端橋～向根橋 B班 向根橋～前田橋	1
11	10月5日	土	清水橋	団地中央	新西谷戸橋～清水橋 二班に分ける	2
12	10月19日	土	葛川橋	西友そば	A班 清水橋～葛川橋 B班 葛川橋～軒吉橋	2
13	11月2日	土	万年橋	旧道. 魚屋そば	A班 軒吉橋～万年橋 B班 万年橋～大応寺橋	1
14	11月16日	土	新田橋	新道. 和菓子屋前	A班 大応寺橋～内輪橋 B班 内輪橋～新田橋 C班 新田橋～鍛冶屋橋	2
12月1月2月は清掃作業はありません						
2020年						
15	3月7日	土	塩海橋	国道一号塩海医院そば	鍛冶屋橋～塩海橋	1
16	3月21日	土	葛川橋	西友そば	A班 清水橋～葛川橋 B班 葛川橋～軒吉橋	2

その他 雨天. 荒天等の時は中止. 翌日実施となります。 清掃用具 (胸長. 手袋等) はお貸しします。
申込み. 問合せ 代表 門脇 まで 携帯電話 090-7630-9998

総会・定例会・研修会等の予定

月. 日. 曜日. 開催時間	内訳	場所
4月13日 . 土. 9:30~11:30	総会	二宮町民センター
5月16日 木. 8:00~15時ころ	水質調査	ラディアンそば 葛川. 田代川合流点予定
5月25日 . 土. 9:30~	イベント	清水橋・エコフェスタ主催. 警備員募集
6月8日 . 土. 18時前後	定例会	会場未定.
6月15日・16日	エコフェスタ	ラディアン. 15日は清掃後. 参加者募集
8月 未定	水質調査	ラディアンそば 葛川. 田代川合流点予定
9月14日 . 土. 9:30~11:00	定例会	二宮町民センター
9月21日 . 土. 11:30~14:00	バーベキュー	清掃後炭焼き小屋
11月 未定	水質調査	ラディアンそば 葛川. 田代川合流点予定
12月7日 土. 8:30~16:00	研修旅行	行き先未定
12月14日 土. 18時前後	定例会	会場未定
2020年1月18日 土. 12:00~14:30	新年会	会場 嘉宴楼の予定
2020年2月. 未定	水質調査	ラディアンそば 葛川. 田代川合流点予定
2020年3月14日 土. 9:30~11:00	定例会	二宮町民センター

<http://www.scn-net.ne.jp/~kuzukawa>

葛川をきれいにする会に参加させていただいた湘南工科大学の富田晃一です。
私は小田原市に住んでおり、地域も近く河川や環境における実態や比較ができるのではないかと思います。

実際に参加してみると、予想以上に葛川はゴミが多いと感じました。河川敷を歩くだけでは中々わからないものですが、カンなどの一般的なゴミからパイプや鉄材など重いものまで幅広く投棄されていました。水質調査にも参加させていただき、それらを通して河川の実態を感じると共に、自然環境について何かできることはないかと改めて考えるようになりました。

また、葛川をきれいにする会は地域コミュニティの一つだと思いますが、今回参加させていただいた私を含めた学生他に若者がおりませんでした。地元の自然や環境に是非興味を持ってもらい、小さなことでも何かできることから始め、ひいてはこういった地域コミュニティに地元の若者に参加して欲しいと思いました。



2019年1月31日 活動報告 富田君



2019年1月31日 活動報告 箭長君



2019年1月31日湘南工科大学にて
箭長 富田君を囲んで飛澤 門脇 野谷 如川 遠藤



2018年8月21日水質調査・中井町
「巖島湿生公園」横で葛川の水を採水

社会貢献活動における報告書

湘南工科大学 工学部 電気電子工学科 17A2008 加藤 竹志

1. 自ら設定した活動目標はどの程度達成できましたか。

回答 十分に達成出来ました。

2. 自分自身にとって、学んだこと・得たこと、よかったことについて書いてください。

回答 ボランティア活動に参加すること自体が自分にとって大変貴重な体験でありました。地域ぐるみで清掃を行っていくことによって現代では失われつつある川の環境及び水質を保全することに繋がっていると思いました。隔週ずつ行っているにも関わらずゴミ自体の量が減っていないことを目の当たりにすると自分の地域でもこういったことになっているのではないかと感じました。

3. 自分の活動の改善点について書いてください。

回答 ゴミの分別をする時にもう少し協力すべきでだと思いました。

4. 実習の中であなたの力・スキル・知識をどのように生かしましたか。

回答 中学、高校時代に清掃に関する委員会での経験が活かされたと思いました。

5. 活動団体・社会にとって、あなたの活動はどのように貢献できたと思いますか。あなたの考えを書いてください。

回答 大きなゴミ(タイヤなど)を捨つたり、一つでも多くのゴミを拾えたことが貢献出来たと思いました。こういった活動によって少しでも葛川がきれいになったと思います。

6. これからどのような形でこの経験を生かしたいと思いますか。

回答 これから機会があれば他のボランティア活動に活かしたいです。そして自分の地域の環境問題にも活かせれば良いと思いました。

7. 地域の市民や利用者や子どもについて気が付いたこと、実習先の施設や団体について気が付いたこと、自然について気が付いたこと点について書いてください

回答 地域の人からも感謝をされていた。大変多くの人数が参加していた。かなり上流の方が圧倒的に汚かった。水質調査により汚いことがわかりました。

8. それ以外で、何でも自由に書いてください。

回答 こういった活動は初めてでしたが葛川をきれいにする会の皆様が迎え入れてくださったので楽しく活動が出来ました。



2018.6.17 葛川の清掃・塩海橋下流



2018.7.21 葛川の清掃・前田橋でゴミの選別

社会貢献活動1 二宮町葛川クリーンアップ 報告書

湘南工科大学.情報工学科 滝本浩二

質問1.自ら設定した活動目標はどの程度達成できましたか。

回答 達成できた

質問2.自分自身にとって、学んだこと・得たこと、よかったことについて書いてください。

回答 ボランティア活動する心構えを学ぶことが出来た。

質問3.自分の活動の改善点について書いてください。

回答.指示通りに動くことは出来たが、もう少し柔軟性も必要だと思った。

質問4.実習の中であなたのカ・スキル・知識をどのように生かしましたか。

回答.主に自転車やタイヤなどの重いものを優先して運んだ。

質問5.活動団体・社会にとって、あなたの活動はどのように貢献できたと思いますか。あなたの考えを書いてください。

回答.水の中は歪んで見えるため、一人一人が違う目線を持っているので、誰かの見落とししたゴミを一つでも多く見つけられた。

質問6.これからどのような形でこの経験を生かしたいと思いますか。

回答.これからもボランティア活動に参加する機会は来ると思うので、その時に生かしたい

質問7.以下のような点について、何でも書いてください

- ・地域の市民や利用者や子どもについて気が付いたこと
- ・実習先の施設や団体について気が付いたこと
- ・自然について気が付いたこと
- ・活動の意義や目的について考えたこと
- ・自分の将来の関係について考えたこと
- ・活動で生じた問題で解決できたこと、また解決のためにおこなったこと
- ・チームで、あるいは実習先の方と協力できたこと
- ・地域社会や次世代に伝えられたこと
- ・責任感をもって取り組めたこと
- ・自分の知識や技術について思ったこと
- ・自発的に取り組めたこと
- ・新たに身についた知識や技術

回答.地域の繋がりや立地による治安、半年のサイクルを二回して大勢の人が時々川に捨てるわけでは無く、ごく少数の人が定期的に捨てているのではないかと思った。

質問8.それ以外で、何でも自由に書いてください。

回答. このボランティア活動に参加したことは、自分の視野を広げるためにもとても有意義な活動になりました。

社会貢献活動1 二宮町葛川クリーンアップ 報告書
湘南工科大学 コンピュータ応用学科 翁長達太

質問1.自ら設定した活動目標はどの程度達成できましたか。

回答 かなり達成できたと思います。

質問2.自分自身にとって、学んだこと・得たこと、よかったことについて書いてください。

回答 本格的なボランティア活動に初めて参加できた、ボランティア活動の楽しさを感じることができた。

質問3.自分の活動の改善点について書いてください。

回答.スケジュール管理にもっと気を付ける。

質問4.実習の中であなたのカ・スキル・知識をどのように生かしましたか。

回答.スーパーの品出しのバイトの経験を大量のゴミや大きなゴミを運ぶのに生かすことができました。

質問5.活動団体・社会にとって、あなたの活動はどのように貢献できたと思いますか。あなたの考えを書いてください。

回答.私が参加したことで、川の中のゴミを取り除く量が増えたと思います。

質問6.これからどのような形でこの経験を生かしたいと思いますか。

回答.就職してから、葛川の清掃の光景を思い浮かべながら、辛い経験も前向きに受け止められるようにしたいです。

質問7.以下のような点について、何でも書いてください

- ・地域の市民や利用者や子どもについて気が付いたこと
- ・実習先の施設や団体について気が付いたこと
- ・自然について気が付いたこと
- ・活動の意義や目的について考えたこと
- ・自分の将来の関係について考えたこと
- ・活動で生じた問題で解決できたこと、また解決のためにおこなったこと
- ・チームで、あるいは実習先の方と協力できたこと
- ・地域社会や次世代に伝えられたこと
- ・責任感をもって取り組めたこと
- ・自分の知識や技術について思ったこと
- ・自発的に取り組めたこと
- ・新たに身についた知識や技術

回答. 汚れた自然は人の努力で元の姿に戻すことが出来ると学びました。

質問8.それ以外で、何でも自由に書いてください。

回答. この実習で貴重な体験をさせていただいた代表の門脇さん・参加者の皆さんに厚くお礼申し上げます。

関係先

2019年3月3日現在(順不同・敬称略)

役所・企業名	住所・電話・Fax等	備考
二宮町役場 企画政策課・企画調整班 都市部生活環境課生活環境班	〒253-0196 中郡二宮町二宮 961 電話 0463-71-3311 Fax73-0134 E-mail kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp	2017年4月より 担当 原氏&二宮氏
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711内戦 4203 Fax 0463-24-0488 (橋下→管我→山崎→藤井)	担当 2017年5月より 秋田さん
神奈川県湘南地域 県政総合センター	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711 Fax.0463-23-0599	
神奈川県環境科学 センター	〒254-0014 平塚市西之宮 1-3-39 電話 0463-24-3311 Fax 24-3300 Eメール k-center@erc.pref.kanagawa.jp	
湘南工科大学 社会貢献活動連絡協議会 主査 水谷 光	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25 電話ダイヤルイン 0466-30- 事務 0272 教務 0274 学生 0278 shakou@center.shonan-it.ac.jp	
神奈川新聞社	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-227-0001 Fax045-227-0015	
財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-222-0615 Fax045-222-0616	
神奈川新聞社・茅ヶ崎	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町 20-43-503 電話 0467-87-1612 Fax0467-87-1522	
ASA 二宮	〒259-0131 中郡二宮町中里 988-5 電話 0463-71-7157 Fax0463-71-7488	
朝日新聞社・平塚支社	〒254-0052 平塚市平塚 5-22-15-3F 電話 0463-33-5300 Fax0463-30-1260 E-Mail: tn-toyoda@townnews.co.jp	
朝日新聞社 二宮店 マックスバリュウ東海株	〒259-0134 中郡二宮町一色 1207-1 電話 0463-71-8818 Fax0463-71-8812 〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪 303-1 環境社会貢献部 電話 055-999-2128	
にのみや町民活動 サポートセンター	〒259-0123 中郡二宮町二宮961-1-3 社会福祉センター内 電話 0463-71-0141	
神田交通株	〒254-0082 平塚市東豊田 531-37 電話 0463-55-1313 Fax 0463-55-5500	前島新一郎

FB③.USB

葛川（二宮町内）にかかる、名前の付いた橋

田端橋

中井町

田端橋は中井町

上北根橋

下北根橋

向根橋

前田橋

新西谷戸橋

西谷戸橋

清水橋

葛川橋

野吉橋

萬年橋

貝ヶ窪橋

飯沼橋

妙見橋

大内寺橋

花月橋

内輪橋

河原橋

倉田橋

新原田橋

わんぱく橋

新田橋

川窪橋

長井橋

鍛冶屋橋

こゆるぎ橋

下浜橋

塩海橋

ちょうじゅばし
東海道線の下をくぐる長寿橋

きょうきやく

橋脚がないのはなぜ?

東海道本線の下をくぐる長寿橋。歩くとわずかですが上下に揺れます。「この橋、大丈夫?」



現在の長寿橋(会員 吉川勇 氏撮影)

と感じた方もいるかと思います。

橋が上下に揺れる原因は、橋脚がないからです。

ではなぜ橋脚がないのでしょうか。

2018年(平成30年)3月6日 火曜日

神

昭和の
記憶

～平塚・大磯・二宮 この20枚

分断された町つなぐ

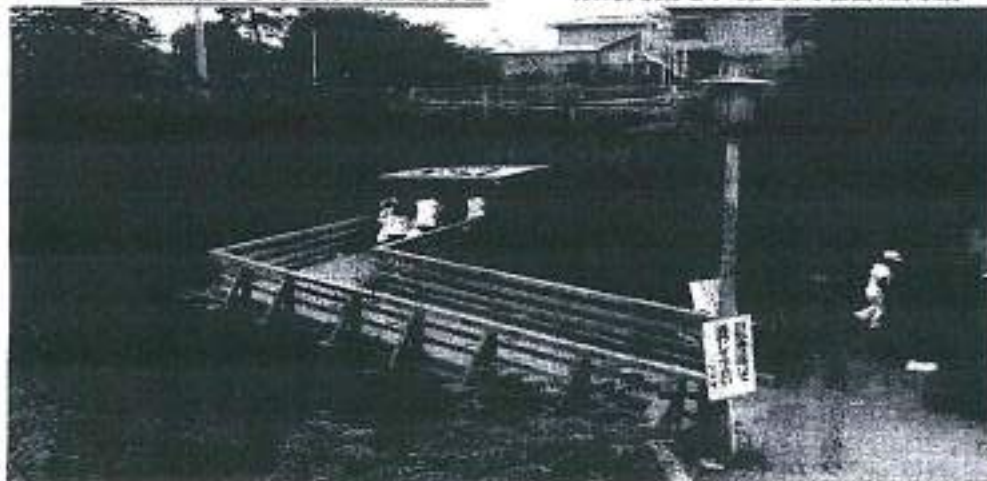
【1978(昭和53)年8月8日掲載、
架け替えが決まった「長寿橋」】
渡り廊下のようなこの木製の人道橋は、東海道線で分断された二宮町の南北をつなぐ「長寿橋」。二宮駅の近くにあった県道(現在の秦野二宮線)の踏切が、列車が多くなかなか開かないため、1951(昭和26)年に線路の鉄橋の下、葛川の流れに沿う形で架けられた。

しかし上流からのごみのほとんど

が橋脚に引っ掛かってしまうため、補修や清掃を続けてきたものの特に大雨で増水すると、流される危険があった。県道の立体交差化後も利用者も多く、なくてはならない橋として鉄製に架け替えることに。78年12月1日に柳川賢二町長はじめ町民約100人が渡り初めを行った。鉄の橋は今も現役である。

(神奈川新聞アーカイブズ)

※毎月第1、第3火曜日に掲載



神奈川新聞「昭和の記憶 …平塚大磯二宮のこの20枚『分断された町をつなぐ』
(2018年3月6日)

6/3 小学生対象に 生き物観察会

大人たちも飛び入り参加

町内の環境団体イベント「エコフェスタにのみや」の一環で「葛川をきれいにする会」は6/3(日)「生き物観察」を行いました。場所はBIG 下の葛川です。

当日は2回開催しました。それぞれ10名程度の児童の申し込みでした。

ところが実際に始まってみると、最初は見学していた保護者が、自分もやってみたくなり、多くの人が川の中に入り始めました。

大人たちは子供同様、目をキラキラさせながら魚の姿を追っていました。

また、ある見学者は「アブラハヤ、ヨシノボリ、オイカワなどが、このようにたくさんいることを示すことが、川をきれいにしようという気持ちを育む」と熱く話ってくれました。



二宮町長
村田 邦子 様

葛川をきれいにする会
代表 門脇 義昭

要望書

町政につきまして葛川関係の次の2点を要望します

1、「葛川をきれいにする会」に対する補助金を復活して欲しい

発足して数年後の平成16,17年度の二宮町の「葛川をきれいにする会」に対する委託金という名目で活動を支援する金額は399,000円/年でした。その後、補助金は徐々に削られ、平成22年度以降は40,000円/年となりました。そしてついに平成30年度予算では廃止されてしまいました。

一方、平成30年度「二宮町の補助金」(ホームページより)を見ると全体としては減額されていません。

このことから考えますと、補助金は二宮町の立場から重要と考える団体の補助金を増やすために、「葛川をきれいにする会」を含む、その他の団体の補助金を減額・廃止した、と解釈されます。

二宮町は2級河川である葛川に関わる必要がないのでしょうか。また、「葛川をきれいにする会」に対する補助金がついに廃止されたという事実から、二宮町の私たちの活動に対する評価も浮かび上がってきます。

私たちは、わが会の目的と実績から言って、二宮町民の「葛川をきれいにする会」への期待は大きいものがあると自負しています。

従って補助金を廃止した理由を、直接お伺いしたいと考えております。

一方、生活環境課から現物支給の話もあります。しかし過去、補助金とは別に生活環境課からいただいたこともあります。それは極めて不安定で、連続して支給されたということはありませんでした。

だから今回の現物支給は激変緩和のための措置だと捉えております。過去の事例からいって現物支給が将来も続くという見通しは、全く持てません。

従って、私たち「葛川をきれいにする会」は平成31年度予算の中に補助金の復活を要望します。

2 二宮町が提出する「県の翌年度予算に関する要望」の中に「親水化」に向けた「遊歩道」「魚道」などの具体的文言を入れて欲しい。

平成28年3月24日、二宮町議会は神奈川県が立案中の「葛川水系河川整備計画」のなかに『「魚道の設置」「遊歩道の整備」など「親水化」に向けた具体的な整備内容を位置付けること』という陳情を全会一致で採択し、同日付で県知事宛てに「意見書」として送付しました。

ところが、同年9月頃作成された二宮町の神奈川県に対する平成30年度予算要望を見ると、「葛川水系河川の護岸整備や河床掘削などの改修整備の促進」とありますが「親水化に向かう具体的文言」は全くふれられていません。

県の財政不足を念頭に、二宮町の方から要望を出さないのなら、それは全く筋の違う話です。それは二宮町としては「親水化への要望がない」ということを表明したのと同じことです。また、3月の議会の意見書と、9月の要望との間の整合性も問われかねません。

「河岸に私有地が多く 川幅が広くないから無理だ」と言うなら、よく葛川を見て欲しいと考えます。全面的には無理でも、可能な場所もあります。それを踏まえて私たちは可能な親水化施設を具体的に提案しています。

私たち「葛川をきれいにする会」は、平成31年度に向けた二宮町の県に対する要望のなかに「親水化に向かう具体的文言」を入れてほしいと要望します。

二宮町の「平成30年度神奈川県予算編成に関する要望」に

親水化に向けた具体的文言が入る!

○葛川水系河川の改修・整備促進及び計画の意向反映について要望内容

大磯町・二宮町・中井町の3町を流れる葛川は、町民にとって身近で親水性のある憩いの場となっています。県においても葛川の準用河川区間と打越川を砂防指定地とし、管理と整備を進めていただいておりますが、近年のゲリラ豪雨や台風など降雨量が増大する際、未整備区間で護岸崩壊が発生したり、整備済み区間であっても土砂堆積により排水断面が確保されず、河川の氾濫と道路や住宅地への浸水被害が発生したりしています。

打越川の未整備区間は保全人家が少ないことなどから優先度が低いことは承知しておりますが、下流域の中心市街地にも浸水被害などの影響が出ることから、流域住民の安全安心のためにも砂防施設の現状に見合った早期整備及び排水断面を確保するよう要望します。

また、葛川が流域町民にとって憩いの場であり、長年清流復活を目指して町民活動団体と連携した清掃活動や意識醸成活動により、多様な生物が川に戻るなど、葛川に対する町民の関心が高まっているため、魚道の設置や遊歩道等の整備といった地域の意向反映を要望します。

今も現役の用水路(中堰用水)

江戸時代から昭和20年代まで、二宮町では葛川・打越川から何本もの用水路が引かれ、水田が広がっていました。主なところでは万年用水、原田用水、中里用水などがあります。

現在それらはすべて廃止され、その後をたどることも難しい状態です。

しかし、現在も使われている用水路があります。取り入れ口は百合が丘サニーライフ近くにあります(一色1,329先左岸)。取り入れられた水は暗渠を通り、西友二宮店の西側で姿を現し川勾神社の御神田(約1,000㎡)を潤しています。

葛川の慣行水利権の現状調べ

名称	場所	経過	現状
1 原田用水組合	二宮町二宮1156(左岸) * 商工会そば	昭和50年ごろに埋め立てを行った際に廃止	未使用 現存せず
2 上堰用水組合	二宮町下川久保425先(左岸)* 大磯境?	* 大磯町在住	詳細不明
3 馬田堰用水組合	二宮町一色1329先(右岸) * サニーライフそば	西友ができるまで(昭和56年)田んぼに利用	未使用 現存せず
4 中堰用水組合	二宮町一色1329先(左岸) * サニーライフそば		使用中
5 上堰用水組合	二宮町一色1210先(左岸) * マックスパリュラ	西友ができるまで(昭和56年)田んぼに利用	未使用 跡あり

二宮町産業振興課 平成26年(2014年)4月13日 より



平成29.30年度は参加平均人数が過去最高

平均参加人数は、本格的発足した平成14年度、平成15年度、平成16年度は18人以上と高い。これら年度は会員数が40人を数え、周辺から注目を集めていた時期である。なかでも平成15年度はライオンの参加(4/19の14人)や藤沢市からの参加(3/6の6人)があり20.4人と高い数字を示している。

その後の年度は15人程度が続いていた。

しかし、平成29年度21.3人、平成30年度21.4人が過去最高水準を記録している。会員数は特に増えていない。また、他団体の参加はなく湘南工科大生の登録が4人と少し多かったくらいである。

その原因は、参加率が今年度は89%と非常に高まったことが関係している

参加平均人数と参加率

年目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
参加平均人数(人)	12	19	20	18	14	13	14	15	16	12	13	15	15	16	15	15	21	21
参加率(%)			43	39	44	40	44	48	49	36	41	47	69	75	64	69	89	89
会員数(人)			40	40	20	19	23	24	24	25	22	26	20	20	22	20	20	20

参加率=参加人数/会員+学生+湘南工科大生

参加平均人数と参加率



マイクロプラスチック問題をきっかけに 河川清掃支援への関心も高まっています

海に大量に流入するプラスチックが世界的に問題になっています。

日本でも2019年6月に大阪で開催予定のG20サミットに向け「プラスチック資源循環戦略」を策定中です。

神奈川県は「かながわプラごみゼロ宣言」ということでマイクロプラスチック問題に取り組み始めています。

海岸のゴミの70～80%は河川から出ていると言われています。川をきれいにすることは海をきれいにすることにつながっています。河川清掃支援への関心が高まっています。

出前県政報告会でのご要望が県議会議員長の「意見書」になりました。

昨年秋に大磯・二宮町内で開催した出前県政報告会にて、河川ごみの清掃を進める仕組みを作りたい、とのご要望がありました。

河川ごみは「海洋環境汚染防止法」という法律により、国、県及び大磯・二宮と相模湾沿岸市町がお金を出し合い、「かながわ海洋美化財団」という団体が重機を使って清掃を行っています。

一方、河川ごみは清掃のための法律も予算もないため、危険を承知でボランティアの協力が清掃して下さっています。しかし、海産ごみの7割は河川からの流出物だと考えられていますので、大磯や二宮の海を綺麗にするには相模川など河川ごみ清掃が不可欠です。

河川ごみ清掃を進めるには、河川清掃のための予算や予算などの制度を作ってもいい必要があります。県から国に対してそうした要望を行うには県議会での「意見書」という公式文書を採択するのが一番効果的です。

そこで、昨年12月の県議会で、私の会派「県政会」から「河川ごみ清掃促進のための制度整備に関する意見書」を提案して、「県政会」が賛成し、全会一致で採択され、県議会議員長の意見書（要旨）が長尾正徳議長と内閣総理大臣宛てに送付されました。

河川ごみ清掃の促進のため、これからも努力を継続してまいります。



【この写真】 相模湾沿岸市町で実施された河川ごみ清掃活動の様子。

90 タウンニュース 甲斐の1年1月号(2019年10月) (株) 日経新聞 新古 巻(株)

「いけと一新聞」池田東一郎の県政報告(配布版平成31年2月号)より

葛川の底生動物 2018

2018年12月20日

葛川をきれいにする会

はじめに

葛川の現状を評価する手段の一つとして、2017年に引き続き以下の底生動物調査を行った。調査対象の水生昆虫は幼虫を採取し同定した。

基本データ

採取日時 2018年3月26日 9:00~12:50

採取地点 葛川本流の以下3地点

St1 花月橋下流 9:00~10:00 気温 17.1℃ 水温 13.7℃

St2 西谷戸橋下流 10:30~11:30 気温 18.1℃ 水温 14.7℃

St3 前田橋下流 11:50~12:50 気温 20.1℃ 水温 17.0℃

採取従事者 藤田・長田・守田・門間

採取方法 D型フレームネットによる定性採取。

同定方法 肉眼で同定可能な一部を除き、エタノールで固定した標本を実体顕微鏡及び生物顕微鏡で精査した。標本はエタノール液浸、又はプレパラート保存した。

地点別確認種一覧 ○=標本 △=写真のみ

確認種和名	St1	St2	St3	備考
ミミズ綱	○	○		
ヒル綱	○			
ワラジムシ目ミズムシ科		○	○	
フロリダマミズヨコエビ	○	○		
テナガエビ属			○	若齢
ヒラテテナガエビ		○		
アメリカザリガニ		○		
サワガニ			○	
アカマダラカゲロウ	○	○	○	
ミジカオフタバコカゲロウ		○		
フタバコカゲロウ		○	○	
フタモンコカゲロウ	○	○	○	
シロハラコカゲロウ	○	○	○	
ウスイロフトヒゲコカゲロウ			○	
トゲエラトビイロコカゲロウ			○	(注1)
ウデマガリコカゲロウ	○	○	○	
シロタニガワカゲロウ		○	○	

カワトンボ科			○	若齢
ハグロトンボ		○		
ダビドサナエ♂			○	
オナガサナエ	○	○		
コヤマトンボ			○	
フタツメカワゲラ属		○		(注2)
ヘビトンボ		△	△	撮影後放流
コガタシマトビケラ属	○	○		
シマトビケラ属	○	○	○	
ヒゲナガカワトビケラ	○	○	○	
ウスバガガンボ属		○	○	
ガガンボ属	○	○		
アシマグラブユ属	○	○		
ケブカエリユスリカ属		○		
エリユスリカ属	○	○		
ニセケバネエリユスリカ属		○		
ナガレツヤユスリカ属	○	○	○	
ヌカユスリカ属		○		
ニセテンマクエリユスリカ属	○	○	○	
ツヤムネユスリカ属		○		
カワリユスリカ属			○	
ハモンユスリカ属		○	○	
ヒラタドロムシ	○	○		
地点別確認種数	17	31	22	全地点合計 40
地点別平均スコア値	6.58	7.00	7.07	

(注1) 「日本産水生昆虫」(2005)によればトビロコカゲロウに分類されるが、「日本産水生昆虫第二版」(2018)の分類に従った。(写真参照)

(注2) カワゲラ目幼虫の葛川での記録は、「神奈川県内河川の底生動物」(神奈川県環境科学センター2005)及び「同II」(同2014)に記載が無い。県内河川で普通種。(写真参照)

参考文献

- 「日本産水生昆虫」(東海大学出版会 2005)「日本産水生昆虫第二版」(東海大学出版部 2018)
「トンボの調べ方」(日本環境動物昆虫学会 2010)「ユスリカの世界」(培風館 2001)

ヒラテテナガエビの同定に関しては、水生昆虫談話会の御協力を頂きました。

参考写真 (今年度調査の注目種)



ヒラテテナガエビ生体 (西谷戸橋下流)



フタツメカワゲラ属液浸標本 (西谷戸橋下流)



トグエラトビイロコカゲロウ液浸標本 (前田橋下流)

